

平成25年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	血液製剤対策事業		担当部局庁	医薬食品局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	昭和46年度～平成24年度		担当課室	血液対策課		課長 浅沼 一成	
会計区分	一般会計		政策・施策名	施策目標：I-7-1 健康な献血者の確保を図り、血液製剤の国内自給、使用適正化を推進し、安全性の向上を図ること			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	—		関係する計画、通知等	・血液製剤の安全性の向上及び安定供給の確保を図るための基本的な方針(平成20年6月6日厚生労働省告示第326号) ・献血推進計画(平成23年3月23日厚生労働省告示第64号)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律」における国の債務に基づき、国内自給及び安全な血液製剤の安定供給を確保するため、献血の推進を図る。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	安全な血液製剤の安定供給の確保のための血液供給等事業として、①献血者健康増進等事業、②血液の安全性確保のための情報システム事業、③問診技術向上研修事業、④若年層献血者等確保推進事業、⑤ウエストナイルウイルス検査体制整備事業を、また、献血推進基盤整備事業として、⑥献血受入確保施設設備整備事業、⑦複数回献血協力者確保事業を日本赤十字社への補助事業(補助率1/2)として実施している。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		当初予算	472	373	346		
		補正予算					
		繰越し等					
	計	472	373	346			
	執行額	456	371	344			
執行率(%)	96.6%	99.5%	99.4%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (25年度)
	毎年度、献血により確保すべき血液の目標量の90%以上		成果実績 万リットル	206	203	204	
			達成度 %	113	109	98	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	「成分献血」に用いる成分採血装置の購入台数		活動実績 (当初見込み) 台数	新規45 更新135 (新規45 更新135)	新規22 更新162 (新規32 更新152)	新規1 更新198 (新規36 更新138)	—
	複数回献血クラブにおける各種講演会の開催回数		回	60 (73)	65 (65)	63 (69)	()
単位当たりコスト	複数回献血クラブにおける各種講演に対する国の補助額 (26千円/回)		算出根拠	(A)1,642千円 ÷ (B)63回 = 26千円 (A)複数回献血クラブにおける各種講演に対する国の補助額 (B)複数回献血クラブにおける各種講演の開催回数			
平成25・26年度 予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	献血者被害調査謝金						
	献血者健康被害調査委員等旅費						
	献血者健康被害調査費						
	献血確保事業等補助金						
	計						

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国 必 費 投 入 の	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	医療に必要な血液製剤を確保するための体制確保等、血液法における国の責務に基づき、実施している事業である。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	血液法の国の債務に基づき実施している事業である。		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	安全な血液製剤の供給は、国民の保健衛生の向上に重要であり、優先度の高い事業である。		
事 業 の 効 率 性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	血液法に基づく国の責務を踏まえ、我が国唯一の採決事業者である日赤への国庫補助を行っている。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○	血液法に基づく国及び採決者の責務を踏まえ、国庫補助率は1/2に設定している。		
	単位当たりコストの水準は妥当か。		△	補助事業者がコスト削減意識を持って事業を行うべきである。		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○	日赤からの支出は日赤の会計規則に基づき、適正かつ合理的に行われている。		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	事業の適切な遂行について、必要な経費に限定されている。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—	—		
事 業 の 有 効 性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	本事業の目的を達成するため、専門家、有識者の見解を踏まえ、国は事業の実施要綱において実効性の取組を示している。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	活動実績はその見込みに見合ったものとなっている。		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	献血ルームや成分採血装置については、稼働率も高く、十分に活用される。		
重 複 排 除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—	—		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点 検 結 果	本事業は、血液法における国の債務に基づき、国が実施すべき事業であり、国民のニーズもあり、その成果目標の達成度は高い。しかし、補助事業者はコストを意識し、より効率的な事業の実施を行うべきである。行政事業レビュー公開プロセスにおいても、補助金を廃止し、補助事業者がコスト削減意識をもって事業をすべきであるなどの意見を頂いたことを踏まえて、本事業を廃止する。					
外部有識者の所見						
—						
行政事業レビュー推進チームの所見						
—						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
—						
備考						
<p>・平成24年6月21日に開催された厚生労働省行政事業レビュー公開プロセスにおいて「廃止」と判定された「血液製剤対策事業」(事業番号198)について、公開プロセスにおける議論並びに血液法における国の責務を踏まえ、「血液製剤対策推進事業」(事業番号199)とともに事業の見直しを実施。</p> <p>[コメントの結果]事業の廃止</p> <p>[とりまとめコメント]</p> <p>6名全員が見直しが不十分とのご判断。うち3名が「廃止」、2名が「抜本的改善が必要」、1名が「一部改善が必要」とのご判断。集計結果を踏まえ、とりまとめとしては「廃止」とする。</p> <p>一方、今日の議論の中でも、事業の必要性や見直しの余地等に関するご意見も頂いた。</p> <p>血液法に国の責務が規定されていることも踏まえて、大臣始め他の政務とも相談して対応していきたい。</p>						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	226	平成23年	203	平成24年	170

(※)補助金の交付対象を支出案件単位で整理することは困難なため、資金の流れについては、日本赤十字社の支出を含めて記載している。

厚生労働省
344百万円

日本赤十字社に対する補助
補助率 1/2

A. 日本赤十字社(※)
958百万円

血液供給等事業
献血推進基盤整備事業

【随意契約】

B. 民間会社等(217件)
439百万円

献血者健康増進事業
(献血者の献血血液検査や健康相談等の実)

【一般競争入札・随意契約】

H. 民間会社(7件)
282百万円

献血受入確保施設設備整備事業
(献血ルーム等の設置及び改修工事)

【随意契約】

C. 民間会社(24件)
55百万円

血液の安全性のための情報システム事業
(血液製剤の安全性確保のための)

【随意契約】

I. 民間会社等(220件)
81百万円

複数回献血協力者確保事業
(複数回献血者の確保のための体制整)

D. 個人(250名)
3百万円

問診技術向上研修事業
(問診技術向上のための、問診マニュアルの)

【随意契約】

E. 民間会社等(1,343件)
62百万円

若年層献血者等確保推進事業
(若年層献血者の確保及び献血協力組織の育)

【随意契約】

F. ノバルティスファーマ(株)
8百万円

ウエストナイルウイルス検査体制整備事業
(ウエストナイルウイルス感染対応として)

【随意契約】

G. 民間会社等(15件)
28百万円

特殊製剤国内自給向上対策事業
(抗HBs人免疫グロブリン製剤の国内自給達成の)

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 においてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.日本赤十字社			F.ノバルティスファーマ(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
消耗品費	事務用品、啓発資材の購入等	374	消耗品費	ウエストナイルウイルス検査用試薬	8.4
備品費	成分採血装置購入	145			
改修等設備費	献血ルーム改修工事	137			
借料及び損料	会場借料、検査用機器リース料、タッチパネル及びパソコンリース料	89			
賃金	献血者健康増進事業に携わる職員の賃金	63			
雑役務費	ワクチン接種等データの入力業務	44			
印刷製本費	ポスター・パンフレット等の印刷	42			
旅費	職員・研修参加者等への旅費	29			
諸謝金	健康相談に係る保健師・栄養士への謝金等	21			
通信運搬費	複数回献血クラブに係る郵便代及び送料	14			
会議費	研修会における飲料代等	0.4			
計		958.4	計		8.4
B.(株)ムトウ			G.富士レビオ(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
消耗品費	400mL献血者及び成分献血者に対する血球計数検査に要する薬品、消耗品の購入	113	消耗品費	抗体測定用試薬	16
計		113	計		16
C.NECキャピタルソリューション(株)			H.アイサワ工業(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
借料及び損料	問診用タッチパネル及び問診履歴照会用パソコンのリース料	33	改修等設備費	献血ルーム等の設置及び改修工事	69
計		33	計		69
D.個人			I.(株)NTTPCコミュニケーションズ		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
旅費	問診技術好条件集会出席に係る旅費(248名)	2.9	通信運搬費	複数回献血クラブ運用メール管理サーバー利用料等	37.9
計		2.9	計		37.9
E.個人			J.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
旅費	若年層向け研修会・セミナー参加者に係る旅費(982名)	13			
計		13	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日本赤十字社	血液確保事業等補助金	344		
2					
3					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ムトウ	400mL献血者及び成分献血者に対する血球計数検査に要する薬品、消耗品の購入	113	随意契約	
2	個人	健康管理検査業務に携わる職員(111名)	63		
3	川澄化学工業(株)	400mL献血者及び成分献血者に対する血球計数検査に要する薬品、消耗品の購入	54	随意契約	
4	シスメックス(株)	健康管理検査業務に要する機器のリース	32	随意契約	
5	(株)関薬	400mL献血者及び成分献血者に対する血球計数検査に要する薬品、消耗品の購入	24	随意契約	
6	(株)スズケン	400mL献血者及び成分献血者に対する血球計数検査に要する薬品、消耗品の購入	22	随意契約	
7	(株)シバタインテック	400mL献血者及び成分献血者に対する血球計数検査に要する薬品、消耗品の購入	17	随意契約	
8	成和産業(株)	400mL献血者及び成分献血者に対する血球計数検査に要する薬品、消耗品の購入	15	随意契約	
9	トッパン・フォームズ(株)	献血不採血者用パンフレット及び検査結果通知書の作成	14	随意契約(競り下げ)	
10	正晃(株)	400mL献血者及び成分献血者に対する血球計数検査に要する薬品、消耗品の購入	13	随意契約	

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	NECキャピタルソリューション(株)	問診用タッチパネル及び問診履歴照会用パソコンのリース	33	随意契約	
2	富士通リース(株)	問診用タッチパネル及び問診履歴照会用パソコンのリース	16	随意契約	
3	日青堂(株)	問診回答システム用プリンターナー	2	随意契約	
4	三信電気(株)	問診回答システム用プリンターナー	1	随意契約	
5	ケイティケイ(株)	問診回答システム用プリンターナー	0.7	随意契約	
6	キャノンS&S	問診回答システム用プリンターナー	0.2	随意契約	
7	キャノンシステムアンドサポート	問診回答システム用プリンターナー	0.1	随意契約	
8	(株)ディエスジャパン	問診回答システム用プリンターナー	0.1	随意契約	
9	NECフィールディング(株)	問診回答システム用プリンターナー	0.1	随意契約	
10	アカマツ(株)	問診回答システム用プリンターナー	0.1	随意契約	

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人	問診技術向上研修会出席に係る旅費(249名)	2.9		
2	個人	問診技術向上研修会に係る講師謝金(2名)	0.2		
3					

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人	若年層向け研修会・セミナー参加者の旅費(982名)	13		
2	(株)ジェイアール東日本企画	献血啓発資材の製作・購入、広告掲載	7	随意契約	
3	メディ総合管理(株)	若年層向け研修会・セミナー参加者の旅費	2.3	随意契約	
4	(株)日赤サービス	献血啓発資材の製作・購入、広告掲載	2.1	随意契約	
5	(株)CDG	献血啓発資材の製作・購入、広告掲載	1.8	随意契約	
6	(株)サンリオ	献血啓発資材の製作・購入、広告掲載	1.6	随意契約	
7	(株)タナベ経営SP事業部	献血啓発資材の製作・購入、広告掲載	1.2	随意契約	
8	(株)ギラヴァンツ北九州	献血啓発資材の製作・購入、広告掲載	1.2	随意契約	
9	東亜販売(株)	献血啓発資材の製作・購入、広告掲載	0.9	随意契約	
10	(株)旭成社	献血啓発資材の製作・購入、広告掲載	0.8	随意契約	

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ノバルティスファーマ(株)	ウエストナイルウイルス検査用試薬	8.4	随意契約	
2					
3					
4					
5					

G.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	富士レビオ(株)	抗体測定用試薬	16	随意契約	
2	家田科学(株)	抗体測定用試薬	4.7	随意契約	
3	(独)長崎医療センター	ワクチン接種及び接種者等情報のデータ化	2.5	随意契約	
4	(株)メディセオ	ワクチン接種及び接種者等情報のデータ化	1.3	随意契約	
5	(株)アトル	ワクチン接種及び接種者等情報のデータ化	0.7	随意契約	
6	個人	特殊製剤国内自給向上対策に係る職員旅費(3名)	0.6		
7	(株)エバルス	ワクチン接種及び接種者等情報のデータ化	0.4	随意契約	
8	テンプスタッフ(株)	ワクチン接種及び接種者等情報のデータ化	0.4	随意契約	
9	(独)金沢医療センター	ワクチン接種及び接種者等情報のデータ化	0.2	随意契約	
10	中澤氏家薬業	ワクチン接種及び接種者等情報のデータ化	0.2	随意契約	

H.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	アイサワ工業(株)	献血ルーム等の設置及び改修工事	69	随意契約	
2	ヘモネティックスジャパン(株)	成分採血装置	66	随意契約	
3	テルモ(株)	成分採血装置	65	随意契約	
4	国際建設(株)	献血ルーム等の設置及び改修工事	43	6	86.5
5	西松建設(株)	献血ルーム等の設置及び改修工事	16	随意契約	
6	カリディアンBCT(株)	成分採血装置	14	随意契約	
7	(株)丹青社	献血ルーム等の設置及び改修工事	10	随意契約(企画競争)	
8					
9					
10					

I.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)NTTPCコミュニケーションズ	複数回献血クラブ運用メール管理サーバー利用料等	37.9	随意契約	
2	日本郵便(株)	郵便代及び送料	12.9	随意契約	
3	(株)日精ピーアール	複数回献血クラブ案内のチラシ・ポスター・冊子等の作成	1.8	随意契約	
4	(株)トライ	複数回献血クラブ案内のチラシ・ポスター・冊子等の作成	1	随意契約	
5	(株)エフエム山形	会場借料	1	随意契約	
6	(同)インサイドエフェクト	健康相談・栄養相談に係る保健師等への諸謝金	0.7	随意契約	
7	(株)フリーヴィレッジ	健康相談・栄養相談に係る保健師等への諸謝金	0.5	随意契約	
8	新宿区鍼灸按摩マッサージ指圧師会	健康相談・栄養相談に係る保健師等への諸謝金	0.5	随意契約	
9	東亜販売(株)	複数回献血クラブ案内のチラシ・ポスター・冊子等の作成	0.5	随意契約	
10	東洋紙業高速印刷(株)	複数回献血クラブ案内のチラシ・ポスター・冊子等の作成	0.5	随意契約	